

2021年度地域まるごとケア・プロジェクト 地域人材交流研修会 in につこ

参加費&保育料

無料!

# 最強の子育てチームを 作ろう! 子ども応援隊とともに ~ともに同じ地域で暮らすものとして何ができるか~

新型コロナウイルス感染症の流行で、これまで見えにくかった暮らしの中での課題が見えてくるようになりました。今こそ、子どもが自分自身を好きになり、のびのびと前向きに暮らせる環境を地域のみなでつくりたい。子どもを真ん中に、同じ地域で暮らす仲間として何ができるか。地域まるごとの子育てチームづくりを、日光市内で活動する子育て関係諸団体のネットワーク、日光子ども応援隊とご一緒に考えましょう。

新型コロナウイルス感染症対策を準備しての開催です。体調を整え、マスク装着の上、ご参加ください。

日時:2021年9月19日(日)13:30~16:30(受付開始13:00)

会場:日光市中央公民館 中ホール

(栃木県日光市平ヶ崎160)

■対象:子育て支援に関わる方、学生、行政関係者、  
企業、子育てやまちづくりに関心のある方

■定員:70名(保育定員8名)

■参加費:無料 ※要事前申し込み。締め切り9月12日

■保育料:無料(生後3カ月以上) ※要事前申し込み。締め切り9月12日



## ☆プログラム☆

### 第1部 基調講演 & 話題提供

基調講演 子どもが自分を好きになるには(仮)

西川 正さん NPO 法人ハンズオン! 埼玉理事

話題提供 地元日光市の取り組みから

- ・子どもの欠食&孤食対策「日光市立東中学校の朝カフェ」  
金井 聡さん 日光子ども応援隊
- ・個性や特性を生かした学びを提供する  
「放課後等デイサービス「トム・ソーヤ」 &  
生活困窮世帯の子どもの学習支援」  
小田 知毅さん トム・ソーヤ  
村田 瑞穂さん S&Sセミナー
- ・個性ある子の育ちを支える「ミニヨンズ・ラボ」  
山崎 育さん ミニヨンズ・ラボ
- ・子ども視点で学童保育を運営する「いのくら児童クラブ」  
須佐 佳子さん NPO 法人和音

### 第2部 子ども応援カフェ(グループワーク)

・いろんな人が繋がって新しいプロジェクトをつくらう!

ファシリテーター:小栗 卓さん スマイル日光プロジェクト代表

コメンテーター:西川 正さん

### 第3部 まとめ

団 ☆参加お申し込み方法

◆インターネットで

<https://ssl.formman.com/t/Ouh8/>

◆ファクシミリで FAX:03-3269-3314

①氏名 ②所属 ③TEL ④メールアドレス

⑤保育の有無を明記。

◆お問い合わせ先:

につぼん子ども・子育て応援団 [info@nippon-kosodate.jp](mailto:info@nippon-kosodate.jp)

主催:につぼん子ども・子育て応援団

協力団体:認定 NPO 法人だいじょうぶ

~食べて遊んで学んで育つ~日光子ども応援隊

後援:日光市



お申し込み用  
QRコード

につぼん子ども・子育て応援団  
NIPPON CHILDREN + PARENTS SUPPORTER

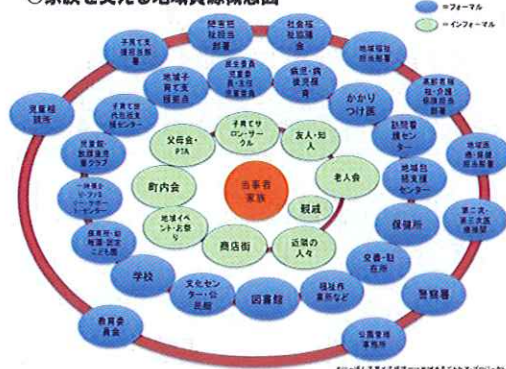
# 地域まるごとケア・プロジェクト について

暮らしの中の困りごとが複雑化・重層化しています。子ども・子育て、高齢・介護、障がい、生活困窮——。それぞれ制度やしきみによって分断されていますが、一つの家庭で複数の課題を抱えているのが現実です。家族まるごと支えていくためには、関わる専門家や近隣の人々が互いの状況や課題を共有、地域で育まれて来た支え合い資源を掘り起こし、制度や分野、しきみに連携という横串を刺して使いこなすことが求められます。

にっぽん子ども・子育て応援団では、公益財団法人さわやか福祉財団の委託により、子ども・子育て分野から多分野・地域連携に向けた提案と周知啓発を行うべく、2015年度から地域まるごとケア・プロジェクトを始めました。2020年度までの6年間に北海道から沖縄まで56自治体へのヒアリングと地域人材交流研修会を開催、「地域の暮らしの中での支え合い、地域医療保健福祉に子ども・子育ての視点を」という提案とともに、介護保険新総合事業にかかわる生活支援コーディネーターや地域福祉コーディネーターと子育て支援にかかわる人々の連携体制、多職種多分野連携によるまちづくりを後押ししてきました。

6カ年の集大成となる2021年度は、先進自治体ヒアリングと地域人材交流研修会の開催とこれまでの振り返りを通じて、地域まるごとケアのさらなる深化を目指します。

○家族を支える地域資源概念図



## <2015年度地域まるごとケア・プロジェクト>

先進自治体ヒアリング：北海道北見市、岩手県大船渡市、東京都世田谷区、三重県名張市、滋賀県東近江市、島根県雲南市、香川県高松市、大分県白杵市

## <2016年度地域まるごとケア・プロジェクト>

先進自治体ヒアリング：北海道芽室町、宮城県仙台市、神奈川県藤沢市、愛知県知多市、岡山県奈義町、高知県、福岡県北九州市、大分県豊後高田市

地域人材交流研修会：北海道北見市「育児と介護の同時進行＝ダブルケア」、宮城県仙台市「遊び場が、お茶っごがつなぐ地域再生」、愛知県名古屋市「ちた型0～100歳のまちづくり」福岡県福岡市「こども食堂」

## <2017年度地域まるごとケア・プロジェクト>

先進自治体ヒアリング：北海道夕張市、福島県いわき市、東京都文京区、石川県金沢市、大阪府豊中市、兵庫県明石市、長崎県長崎市、沖縄県南風原町

地域人材交流研修会：秋田県秋田市「多世代共生のまちづくり」、東京都清瀬市「地域まるごとケアのまちづくり」、香川県高松市「大家族のような地域の居場所づくり」兵庫県尼崎市「子どもが真ん中のまちづくり」

## <2018年度地域まるごとケア・プロジェクト>

先進自治体ヒアリング：北海道千歳市、岩手県陸前高田市、埼玉県越谷市、新潟県上越市、京都府亀岡市

地域人材交流研修会：宮城県気仙沼市「地域まるごとで支えよう おらほの宝(たがら)」、東京都墨田区「地域みんなの居場所づくり」、石川県白山市「0～100歳の地域まるごとでのまちづくり」、大阪府富田林市「大家族のように居心地のよい地域づくり」、福岡県大野城市「育児と介護の同時進行＝ダブルケア」

## <2019年度地域まるごとケア・プロジェクト>

先進自治体ヒアリング：岐阜県大垣市、富山県南砺市・砺波市・射水市、岡山県総社市、広島県福山市

地域人材交流研修会：北海道札幌市「地域子育て支援拠点発 “地域連携”で親子を支える」、山形県山形市「みんなで考えれば 子どもが真ん中のまちづくり」、茨城県水戸市「みんなで生きていく」、岐阜県大垣市「子どもと共に築く地域！全世代の移動支援を考える」、福井県敦賀市「誰もが気軽に立ち寄れる ぬくもりのある居場所をつくろう」、長崎県佐世保市「地域でどう支える？ 育児と介護の同時進行＝ダブルケア」

## <2020年度地域まるごとケア・プロジェクト>

先進自治体ヒアリング：北海道浦河郡浦河町

地域人材交流研修会：青森県青森市「みんなで考える 地域で支える 子どもが真ん中のまちづくり」、静岡県浜松市「はままつ式！私にもできる地域まるさらケア」、山口県山口市「新し時代だからこそ枠にとられない地域支援を考える」

☆2020・2021年度地域まるごとケア・プロジェクト報告会 2022年2月開催予定